



# 雪若丸

## 栽培 情報

中間管理編 令和3年6月11日発行  
山形おいしさ極める!米づくりプロジェクト村山地域本部  
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部村山地域本部  
村山総合支庁農業技術普及課(TEL.621-8295)

# まだ茎数が不足しています。

—この時期の茎数確保が重要!!今すぐ茎数を確保する対策を!—

「雪若丸」の安定した収量を確保し食味を高めるためには、有効茎の早期確保が重要です。足りない場合、早急に下記の対策を取りましょう。

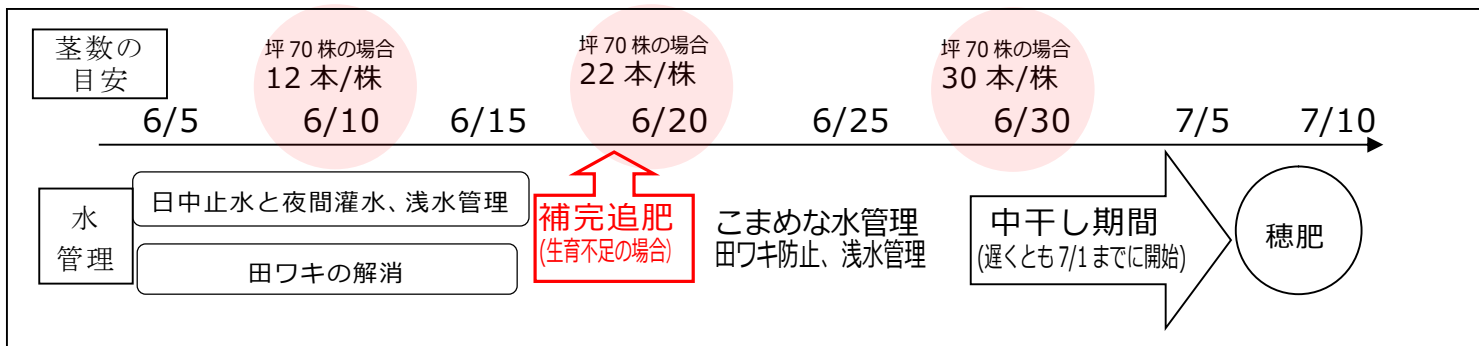
### ☆茎数が不足している場合

○土壌還元(ワキ)ではありませんか?

ワキ解消のため、**田干し**や**水交換**を行い、ワキを解消し、根の健全化と基肥窒素利用を促しましょう。  
(田ワキ環境では根の活力が弱まり、**稲が基肥窒素**を利用できていない場合があります。)

雪若丸専任サポーターが  
フォローします!!

普及課では、雪若丸生産組織毎に専任サポーターを設置しているため、何でもお問い合わせ下さい!



### ☆補完追肥をする場合

○水管理だけでは生育量(6/20時点の茎数が300本/m<sup>2</sup>)を確保できない場合は、窒素成分1kg/10aを上限に補完追肥します。この場合、**穂肥は補完追肥窒素分を減肥して行いましょう。**

《遵守》施用できる総窒素分量は8kg/10aが上限です(「雪若丸栽培マニュアル」)

表. 「雪若丸」の生育経過の目標値

	6/10	6/20	6/30
茎数(本/m <sup>2</sup> )	240本	460本※	590本
(坪70株植/株)	(12本)	(22本)	(28本)
(坪60株植/株)	(13本)	(25本)	(32本)

※補完追肥の実施対象圃場  
茎数300本/m<sup>2</sup>に満たない  
(坪70株植の場合:14本/株  
坪60株植の場合、16本/株)

### 補完追肥の注意点

補完追肥にはリスクもありますので、過剰な窒素施用は籾数の増加に繋がり、整粒歩合の低下や屑米の増加を招きます。